

稲作における 高温対策

WEB勉強会

近年の記録的な夏季の高温により、米等の農作物の品質に多大な影響をおよぼしているところです。

令和7年産米については、高温及びカメムシ対策等により品質・収量とも回復傾向にありますが、今後も夏季の高温が続くことが予想されます。

このことから、近年の高温条件下に対応した稲作に資する情報を提供し、対策につなげてもらうことを目的にWEB勉強会を開催いたします。



日時

✓ 令和8年1月28日(水) 15時00分～16時30分

✓ Web会議方式(Teams)

✓ 令和8年1月23日(金)15時00分 申込締切



内容

1. 近年の温暖化傾向、水稻品質に及ぼした影響と対策技術

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
農業環境研究部門 エグゼクティブリサーチャー
長谷川 利拡 氏

2. 栃木県における稲作の高温及び斑点米カメムシ類対策について

栃木県 経営技術課
係長 高齋 光延 氏

3. 茨城県県西地域における高温耐性品種の導入について

茨城県 県西農林事務所 経営・普及部門
主任 稲葉 大貴 氏

4. 関東農政局からの情報提供



連絡先

関東農政局生産部生産振興課
ダイヤルイン:048-740-5361

参加申込は
こちらから→

